

2024年版九州経済白書説明会（長崎会場）

人手不足時代に立ち向かう九州 ～労働供給制約下の持続的成長に向けて～

1967年に創刊し今年で57回目を迎える九州経済白書。今回のテーマは「人手不足時代に立ち向かう九州～労働供給制約下の持続的成長に向けて～」です。

九州地域では、少子高齢化の進行と労働需給のミスマッチによる労働需給ギャップから、全国に先んじて人手不足が深刻となっています。また、企業活動においても働き方改革法案の施行や多様な働き方への対応、外国人労働者受入政策の転換等、労働や働き方をめぐる環境が変化し、対応が求められる局面にあります。2024年版九州経済白書では、九州地域における人手不足の現状分析や将来予測を行うとともに、企業における人材不足や働き方改革への対応、企業・地域の先進的な取り組みの分析を行い、企業・地域の今後のあるべき姿を検討します。



■内容

【総論】

1. 九州の労働市場の構造変化
2. 人手不足地域・九州の未来
3. 労働環境変化に対応する企業とその効果
4. 省力化・AI技術の進展と九州企業
5. 外国人受入政策の転換と九州
6. 労働市場の展望

【各論】

- 1章 意識変化に対応した働き方改革とその効果
- 2章 人手不足業種における省力化技術の導入と効果
- 3章 外国人受入政策の転換

*説明会当日は、2024年版九州経済白書を会場特別価格2,500円（通常価格3,300円）税込にて販売します。

参加
無料
100名

日時

2024年2月7日（水）13:30～15:00

会場

十八親和銀行本店10F 講堂（長崎市銅座町1-11）

説明者

（公財）九州経済調査協会
調査研究部次長

松嶋 慶祐

申込先

<https://www.kerc.or.jp/seminar/2024/01/272024.html>

九州経済白書

検索



締切

2024年2月6日（火）13:00

主催 共催

株式会社 ふくおかフィナンシャルグループ、株式会社十八親和銀行、株式会社長崎経済研究所
公益財団法人九州経済調査協会

問合先

（公財）九州経済調査協会 総務企画部 牟田・加峯 TEL: 092-721-4909 / E-mail: hakusho@kerc.or.jp
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号 電気ビル共創館3F